



高口やすひこ通信



立川市議会議員 高口靖彦
電話・FAX 534-0267 柏町在住
E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com
<http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi>
フェイスブック yasuhiko.takaguchi

賀春



輝かしき2015年の新春を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年結党50周年を迎えた公明党は、次の50年を目指し新たな出発を致しました。国を取り巻く環境は年金・医療・介護・子育てをはじめとする社会福祉、外交、エネルギーの問題等山積しております。政権与党の一角を担う責任政党として、決意を新たに頑張ります。

立川市でも長寿社会の地域まちづくりが急がれます。私は本年、誰もが安心して安全に暮らしていくことのできる『地域包括ケアシステム』の構築と、子どもの笑い声が響き、若い世代の方々の活気あふれる街づくりに全力で取り組みます。

今年も、皆様からのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

高口 靖彦



【平成26年第4回市議会定例会報告】

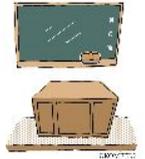
平成26年第4回定例会が11月27日から12月17日までの会期で開催されました。

今定例会では、立川市地域図書館、体育館、児童館を指定管理者に委託する議案などが上程され、慎重審査した結果、全て原案通り可決しました。

また、12月11日に開かれた私が所属する文教委員会では、「立川市子どもいじめ防止条例」施行について等の10の報告事項を受けました。

なお、私は11月28日の本会議の一般質問で、電子社会・電子行政、マイナンバー制度の導入、教育・学校のICT化の推進、子どもの学力・体力の向上、放課後の居場所、少子化対策について、市長の考えと今後の取り組みをたどしました。(詳細は次ページ)

私の一般質問の主な質問内容



★電子社会・電子行政、マイナンバー制度の導入について

- ◆主張 マイナンバー制度の導入は、年金・医療・介護・子育て等の様々な社会福祉サービスを受給する上での申請主義からの脱却を目指すべき
- ◆主張 発行される個人番号カードについて、印鑑登録、図書館・体育館等の公共施設利用、また住民票等のコンビニ発行が出来るようにすべき
- ◆主張 マイナンバー制度の個人情報管理について説明会等をていねいに開催し、市民に解りやすく周知・啓蒙していくべき

★教育・学校のICT化の推進について

- ◆主張 学校ICT教育予算は多摩類似市と比較し、著しく低い。適切な予算を確保し、校内LAN・学校センター・サーバーの整備を早期に実現すべき
- ◆主張 特別支援教育に於けるICT教育環境の導入・利活用を図っていくべき
- ◆主張 学校現場の教師の技術力向上をサポートする為に、現在行われている理科支援員と同じICT支援員を配置すべき

★子どもの学力・体力の向上について

- ◆主張 近年の『全国学力・学習状況調査』結果に於いて、市内小中学校が全国平均正答率を上回る科目があるなど評価する。今後、ひとり親家庭や保護者の所得の違いから学力格差が生まれぬよう配慮をしていくべき
- ◆主張 近年の子どもたちの体力低下の一因は、普段の遊び場が十分に確保されていない現状にある。砂川中央グラウンドや見影橋運動公園が使用されていない時間は、子どもたちに開放すべき

★放課後の子どもの居場所について

- ◆主張 放課後の子どもの居場所について、学童保育と放課後子ども教室の一体化・連携を模索していくべき。学校の特別教室（理科室やランチルーム等）、図書室、体育館等の一時的利用を積極的に推進していくべき

概容、私の上記質問に対し、市は概ね、調査・研究、対応を進めるとの答弁をしました。私は今後も上記質問が確実に実施されていくよう努めて参ります。特に子どもの遊び場の確保について早期の実施を主張してまいります。

平成27年度の予算要望書を提出！

公明党立川市議団は、清水市長に平成27年度の市の予算編成に対する要望書を提出しました。

【要望した内容】

- ★地域包括ケアシステム構築のため、NPOや民間諸団体の活力をコーディネートする独自のモデルをつくること
- ★「障がいのある人もない人も暮らしやすい立川をつくる条例」の制定に向け、関係機関との協議を進めること
- ★婚活支援の体制をつくること
- ★教育のICT化の推進、及び学校LAN整備を早期実施すること
- ★子どもがボール遊び出来る地域環境をつくること
- ★立川駅周辺の歩道、及び市内バス停にベンチを設置すること
- ★学供施設・学習館等に備蓄品を配置すること

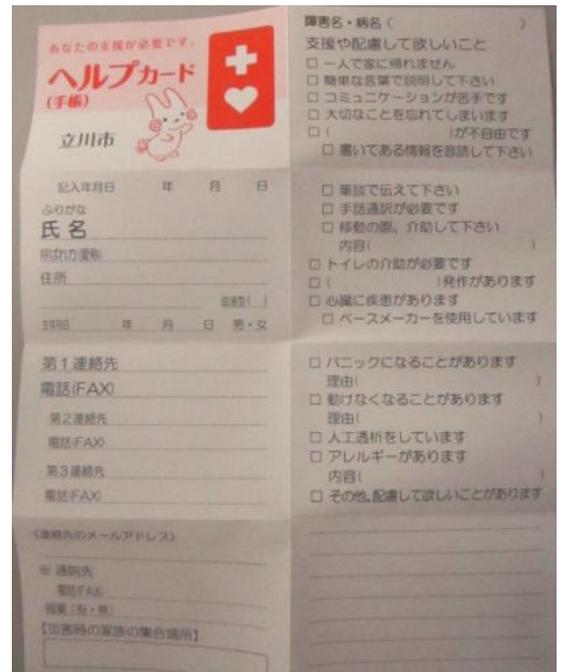
——など46項目の予算要望を提出しました



知ってください『ヘルプカード』

市役所障害福祉課窓口で、12月1日から「ヘルプカード（手帳）」と「ヘルプカード啓発ストラップ」を配布しています。

障がいや疾病のある方が普段から身に付けておいて、災害時や日常生活の中で困った時に、周囲の人に自分の障がいや疾病について説明し、支援をお願いするカードです。ヘルプカードを提示された時や付けている方が困っているのを見かけましたら、皆様の支援や配慮をお願いします。



立川市第4次長期総合計画の策定へ

市は、平成27年度以降の新たな10年間の方向性を定めた、まちづくりの羅針盤となる『立川市第4次長期総合計画』の策定を進めています。人口減少や少子高齢化の到来、家族やコミュニティの変容をはじめとする社会・経済の大きな変革期にあって、地域の実情にあった多様なまちづくりが求められます。現在、最初の5年間の計画として前期基本計画の策定に向け、私は立川市第4次基本構想審査特別委員会副委員長として携わっています。

立川市は新たに、めざすまちづくりの将来像として、「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」を定めます。



公明党 衆議院総選挙で大勝利！



第47回衆議院総選挙は12月14日、投開票されました。公明党は全国9小選挙区で完勝するとともに、比例区でも26議席を獲得。現行選挙制度では最多となる35議席という大勝利の結果となりました。公明党は今回の選挙戦で、実感できる景気回復や地方創生、被災地復興、安心の社会保障の構築をやり抜き、消費税の軽減税率を実現すると訴えました。献身的なご支援をいただいた党員、支持者の皆さまに心から感謝を申し上げます。



公明党衆議院議員

東京比例区：高木陽介（上段左）、高木美千代（上段右）

東京12区（北区・足立区の一部）：太田昭宏（下段）

日々の活動模様をアメブロとフェイスブックに！



高口やすひこの日々の活動や、折々に思うこと、市の情報などを、アメーバ・ブログとフェイスブックで発信しています。高口通信では、掲載でききれない多くのことを情報発信していますので、よろしかったら是非ご覧ください。

アメーバ・ブログ

<http://ameblo.jp/y-takaguchi/>

フェイスブックの友達検索で“高口靖彦”



身近な法律相談を実施しています

《公明党無料法律相談》

- ・毎週水曜日（第5週を除く）14時から
- ・立川市錦町1-4-4 立川サ-ハイツ301
- * 予約制です。詳細は高口やすひこまで



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！

◆市議会議員

高口やすひこ励ます会 発行